

1. 学芸大学駅周辺地区整備計画の改定 平成31年3月に改定しました！



《改定の経緯等》

学芸大学駅周辺地区では、「にぎわう商店街、オアシス碑文谷公園、閑静な住宅街の広がり、生活を大切にする 安全・安心なまち」を地区の「目指す将来像」として平成19年3月に学芸大学駅周辺地区整備構想を策定しました。その後、平成20年3月に整備基本方針を、平成21年3月に整備計画及び交通バリアフリー整備計画を策定しました。

整備計画改定から概ね10年が経過し、まちづくりを取り巻く状況等が変化したことから、区では、平成30年3月に改定した目黒区実施計画に地区整備事業や交通安全施設整備などの取組を位置づけ、整備計画改定に向け検討を進めてきました。

整備計画改定にあたり、これまでの取組実績と効果の検証を考慮し、地区懇談会や説明会等の意見を踏まえ、地域の実情に応じたきめ細やかなまちづくりを進めていくための具体的な計画に改定しました。



《改定のポイントは、以下のとおりです》

改定ポイント	学芸大学駅周辺地区の街づくりについて、区や事業者が計画的に行った施設整備が一定程度進んだことから、今後は地域が主体的な取組を推進することが求められています。このため、地区整備の課題を踏まえ、整備構想で設定した将来目標のプランを継承しつつ、改めて整備構想の目標年次を平成40年度とし、区・住民・事業者・既存組織等の役割を明確にしました。
計画期間	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度から平成40年度までの10年間 必要に応じて概ね5年間で見直し

《改定された8つのプラン》

まちづくりを取り巻く状況の変化とこれまでの取組実績と効果を踏まえて当初計画を見直しました。

- 1. 駅・交流空間等の顔づくり：**学芸大学駅は「街のシンボル（顔）」です。東急東横線高架橋や耐震補強工事、高架下店舗工事や駅前の舗装工事などの整備は終了したことから、交流空間としてのあり方の検討や放置自転車対策などを主とした顔づくりに取り組みます。
- 2. 駅周辺自転車対策：**歩行者と自転車利用者の共存に向け、「押しちゃり」をはじめとする各種自転車対策をさらに推し進めるとともに、自転車走行環境の整備にも取り組みます。
- 3. 安全・安心・快適な歩行ネットワークの形成：**交通安全対策を段階的に進め、今後も子育て世代が暮らしやすい環境づくりなどを念頭に、計画的に交通安全対策を進めていきます。
- 4. 碑文谷公園の魅力向上：**学大ブランドである碑文谷公園は、地域避難所としても重要な位置づけにあることから、子育て世代や高齢者などの憩いの場として、また、誰もが安全に安心して多目的に利用できる公園としての魅力を向上していきます。
- 5. 小学校や住区センター、スマイルプラザ中央町周辺の福祉機能等の向上：**小学校や住区センターをはじめ、スマイルプラザ中央町周辺は、地域の人々のコミュニティや福祉を支える拠点として、誰もが安全に安心して利用できる施設づくりを進めます。
- 6. 補助26号線の完成を見据えた街づくり：**補助26号線への地区内の通過交通の転換や道路整備、沿道まちづくりなど、完成を見据えて取り組んでいきます。
- 7. 商店街の魅力化：**今後、人口減少等により、店舗数や年間商品販売額の更なる減少が危惧されることから、商店街が中心となって、「学大商店街ルール」に基づく取組をより積極的に推進し、地元で愛される魅力的な商店街づくりを進めます。
- 8. 住民が主体となって進める街づくり：**今後、人口減少や少子高齢化により空家の増加や街の活力低下が危惧されることから、住民自らが積極的に街づくりに関わり、創意工夫や連携により、街づくりを活性化させていきます。

《ホームページでもご覧いただけます》

目黒区ホームページから学芸大学駅周辺地区整備計画をご覧いただけます。

◆目黒区ホームページ
<http://www.city.meguro.tokyo.jp/index.html>



〈碑文谷公園 ポニー乗馬の風景〉

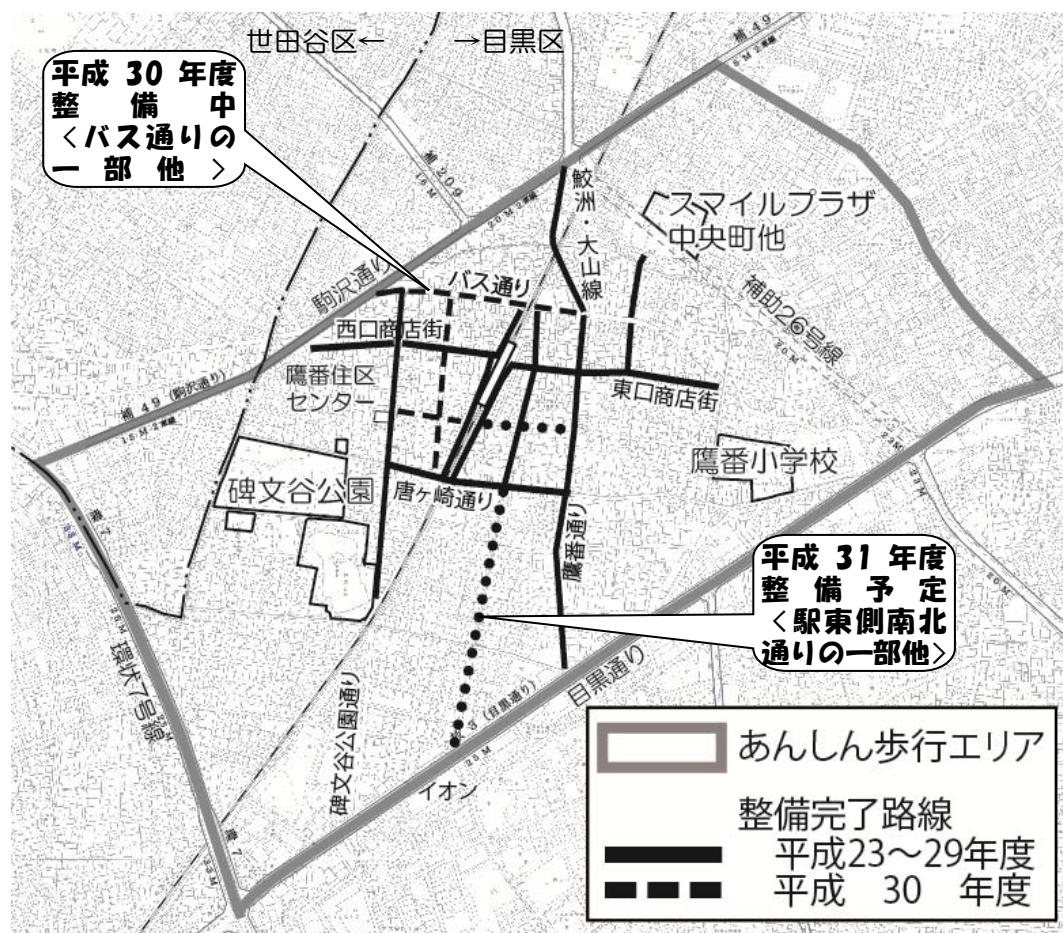
2. 学芸大学駅周辺地区の交通安全対策 区では「あんしん歩行エリア形成事業」を進めています！

区では、「学芸大学駅周辺地区整備計画」等（以下「整備計画等」という。）を推進するため、整備計画等の一つの柱である“交通安全対策”の取組として、『あんしん歩行エリア^(※)形成事業計画』に位置づけた事業の実施に向けて、具体的な取組を進めています。

平成23年度から、優先度の高い路線より順次整備工事を行っています。

今後も、『あんしん歩行エリア形成事業計画』に基づき、整備工事を進めていきます。

※「あんしん歩行エリア」：国土交通省及び警察庁が総合的な安全対策を進める地区として選定したエリアのことです。



3. 交通安全対策の整備工事について



＜平成31(2019)年度 整備予定＞

東口商店街の一本南側の通り（東急東横線高架下～鷹番通り）及び鷹番通りの一本西側の通り（目黒通り～唐ヶ崎通り）は、平成31（2019）年度中に、以下の交通安全対策の整備工事の実施を予定しています。

- 路側帯（歩行空間）の「拡幅」による歩行空間の安全性確保
- 路側帯（歩行空間）の「カラー化」による歩行空間の明確化
- 交差点のカラー化や交差点手前での「強調表示」等による車のスピード抑制

4. 学芸大学駅 線路外壁改修工事のお知らせ

東京急行電鉄株式会社は、安全性の向上に向け、東急東横線学芸大学駅の線路外壁（上下線）の改修工事を実施します。

- 工事予定期間：2018年12月から2020年5月（予定）
- 作業予定時間：23：00から6：00（終電後から始発までを予定）



施工位置図



イメージパース

5. “拡大”押しちゃりキャンペーンのお知らせ

2019年の春の全国交通安全運動実施期間中に、大規模な押しちゃりキャンペーンを実施（予定）します。多くの方々の参加をお待ちしています！

2019年5月13日(月) 午後3時から4時半

問い合わせ先：目黒区都市整備部都市整備課街づくり調整係
電話 5722-9714